

彫刻・立体造形教室



◎期日:8月5日(木)~

8日(日)の連続4日間

◎会場:古川郷土民芸会館

飛騨市古川町若宮2-1-58

◎定員:15名程度

※中高生から一般を対象

(定数を越えた場合は抽選)

◎材料費:2,000円

◎時間:10時~16時半頃

(昼食はご持参ください)

※今後のコロナウィルスの感染状況により、内容が大幅に変更になることがあります。

★講師:中垣克久先生(現代造形表現作家フォーラム代表・飛騨市美術館名誉館長)

宮江里実先生(現代造形表現作家フォーラム会員・アート&ヒューマンひだ常任委員)

□趣旨:人間の頭部(顔)から感じられる様々な思いを粘土で表してみませんか?人類は、人類の歴史の始まりと共に、人間が人間の頭部(顔)をつくるという作業を世界中のあらゆる地域で行ってきました。亡くなった人を思い出すために、魔よけや信仰のために、飾って楽しむために……。粘土で頭部(顔)を作る立体造形は、絵画とは違う〈立体の美しさ〉に迫る面白みがあります。本教室では、経験者はもちろん初心者の方にも、講師がきめ細かく丁寧に指導致します。この教室をきっかけにアートに触れ、有意義な時間を過ごしてみませんか?本教室は秋に開催予定の「飛騨市美術展」に出展を目指す若年層の芸術愛好者の育成も目的の一つとして開催致します。

中垣克久先生プロフィール:美術造形作家。東京藝術大学大学院彫刻科修了。イタリア国立ブレラ美術アカデミー公費留学。東京藝術大学・東京学芸大学・文化女子大学で教授。第1回ロダン大賞展受賞、長野野外彫刻賞特別賞受賞等、全国の彫刻展で数多く受賞。多数の企画展巡回展を行い、各地に彫刻モニュメントを建立。2006年飛騨市中垣克久彫刻庭園美術館開館。2014年ドイツ・ベルリン市のギャラリー(Gallery Murata & Friends)で「時代の肖像」を展示。2019年、あいちトリエンナーレ2019出品。現在、現代造形作家フォーラム代表・飛騨市美術館名誉館長・市立中垣克久彫刻庭園美術館名誉館長。アート&ヒューマンひだ総括。

□持物等：汚れても良い服装・タオル（汗拭き用、捨ててもよい物各1枚）・水筒（水分補給用）
スケッチブック、鉛筆、コンテ、ビニール袋（45ℓ用2枚）、軍手

□モチーフ：人物（顔）

お申込方法

下記の「申込書」を飛騨市美術館または飛騨市教育委員会までお持ちいただくか、FAXまたは郵送にてお申し込みください。

申込み〆切 令和3年7月16日（金）必着

主催&お問い合わせ先

■飛騨市美術館

〒509-4221 飛騨市古川町若宮 2-1-58 Tel(0577-73-3288) / Fax(0577-73-5003)

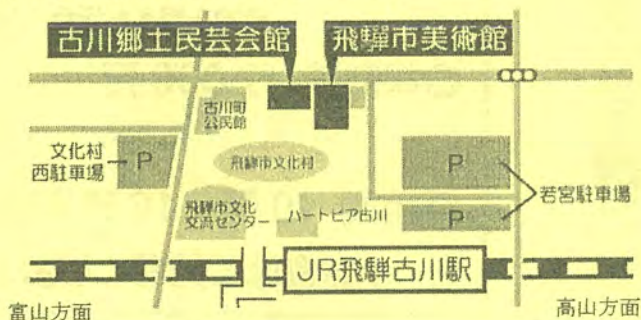
■飛騨市教育委員会 文化振興課

〒509-4292 飛騨市古川町本町 2-22 Tel(0577-73-7496) / Fax(0577-73-7497)

協力

■アート・ヒューマンひだ

■場所：古川郷土民芸会館 工房



- ・古川郷土民芸会館は飛騨市美術館と同じ建物内です。
- ・JR 飛騨古川駅下車、跨線橋をわたり徒歩5分。
- ・お車でお越しの方は、美術館裏の駐車場または市営若宮駐車場をご利用ください

注意事項

1. 講座内の事故等につきましては、レクリエーション保険の適用範囲内で保証しますが、それ以上の保証はしかねます。
2. 会場までの交通（送迎含む）は参加者の責任でお願いいたします。
3. 事業の記録等のため、教室の様子の撮影ならびに広報誌への掲載目的で使用することを予めご承知ください。

キリトリ

令和3年度 彫刻・立体造形教室 申込書

住所	〒 -		
氏名	(ふりがな)		
連絡先 電話番号	(- -) (携帯： - -)		
※学校名・学年		学 年	
※保護者氏名			
応募のきっかけとなった媒体をご記入ください (チラシ・美術館FB等)			

※部分の記入は未成年のみ